

ふるさとの色と光「<sup>さくとう</sup>作東バレンタインプラザ」

岡山県の作東町では、市街地北東の高台に総合中央公園の整備を進めており、「作東バレンタインプラザ」は公園内の中核施設となる文化交流の拠点として建設したものである。

この施設の名称は、作東町がフランスのセントバレンタイン市と姉妹都市の縁組みを締結したことにより命名された。施設内のラウンジにある「いのちの泉」から流れ出る水流は、若き命の誕生を表すとともに、行政・福祉・文化の誕生も意味しており、水流は途中で増幅され、「バレンタイン愛の泉」に到達する。

館内では、さまざまなコミュニティ活動や町民の文化・芸術活動が展開されており、多彩なイベントも開催されている。また、夜間は照明が施され、色と光が織りなす幻想的な景観を創り出している。



所在地 岡山県英田郡作東町江見944

諸元 建築面積：1,218.6m<sup>2</sup>

関係する施設 多目的ホール、いのちの泉、バレンタイン愛の泉、ライトアップ装置、広場ほか

材料 御影石、白御影石、鉄骨、鉄筋コンクリート

イベント バレンタインパーティ、国際交流の会場